診療情報を利用した臨床研究について

平塚共済病院外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究対象者にあたると思われる方の中で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記問い合わせ先までご連絡下さい。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

(1) 研究概要について

研究課題名：

動画変換型 AI モデルを用いた術前 CT 画像からの直腸癌術後縫合不全リスク予測モデル開発

研究期間：研究実施許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日

実施責任者：平塚共済病院 外科 菅野 伸洋

(2) 対象となる方

2020 年 1 月から 2025 年 2 月の間に、「研究組織」に記載されている病院で直腸癌または肛門管癌と診断され、腹腔鏡またはロボット手術下の腸管吻合を伴う原発巣切除術を予定手術として施行された患者さんを対象とします。

(3) 研究の意義・目的

本研究は、直腸癌・肛門管癌の手術の安全性の向上のため、術前 CT 画像およびカルテの診療情報を用いて、AI の Deep Learning 技術により、直腸癌手術後の縫合不全リスク予測モデルおよび一時的人工肛門造設の適正な判断の予測モデルを開発し、外科医の判断支援、患者さんへの精度の高いリスク説明を目指すものです。

(4) 研究の方法

診療録からの情報や、術前 CT などの画像検査結果を用いて横浜国立大学と共同で AI での解析を行います。

(5) 個人情報の保護について

本研究の関係者は、個人情報保護法（平成 15 年法律第 57 号）および関連する条例を遵守し、個人情報の適切な管理に努めます。

研究の成果を学会や論文で発表する際も、患者さんを特定できる情報は一切使用せず、個人情報の保護に十分配慮いたします。

(6) 研究成果の公表について

学会発表もしくは論文化させていただき公表いたします。

(7) 費用について

患者様にご負担いただく費用はありません。

(8) 問い合わせ等の連絡先

平塚共済病院 外科 遠藤 和也

(対応可能時間：平日 9 時～17 時)

電話：0463-32-1950 (代表)